

相模原市感染症情報

2023年9月



今月の注目疾患：結核

結核とは、結核菌によって主に肺に炎症が起こる病気です。

日本は長年先進国で唯一の 中まん延国 でしたが、2021年にようやく 低まん延国 入りを果たしました

ですが…

今でも年間10,000人以上の新しい患者が発生し、1,600人以上が命を落としている日本の主要な感染症です。

*まん延国

特定の感染症がその国でまん延している度合いを表す用語。人口10万人当りの活動性結核患者発生数が10以下で低まん延国となる。

相模原市における年齢別結核発生届出数推移
(2013年 - 2022年)



↑60歳以下の年齢層（■ ■ ■）でも約4割が発症しています。

どのようにして感染する？

肺結核の患者さんの咳やくしゃみによって、空気中に飛び散った結核菌を吸いこむことにより感染します。

【主な症状】

- ・痰のからむ咳
 - ・微熱
 - ・身体のだるさ
- 2週間以上続いている
- 腎臓、リンパ節、骨、脳など身体のあらゆる部分に影響が及ぶことも…

早期発見と予防が大切

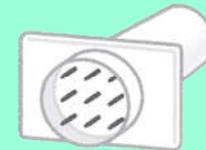
2週間以上続く
せき・微熱
⇒医療機関を受診



毎年定期的に
健康診断を
受ける



BCGワクチン
接種



胸部X線で異常指摘
⇒精密検査
市が実施している
結核健康診断を受ける
(65歳以上)



健康的な生活を心がけ、睡眠を十分にとりましょう！

★毎年9月24日～30日は「結核予防週間」です



★相模原市感染症情報センターでは、毎週感染症に関する情報を掲載しています

相模原市 感染症情報センター



発行：相模原市衛生研究所